

仲良く・元気に・がんばる子

令和8年 3月号 卒業号

学園小学校 学校だより



祝 ご卒業おめでとうございます!!

いよいよ 23 日に卒業式を迎える 6 年生。卒業おめでとうございます。6 年間過ごした学び舎ともお別れとなります。ちょっぴり寂しい気持ちになりますが、それよりも新しいこれからの生活にワクワクする気持ちの方が大きいと思います。小学校 6 年間で学んできた様々な経験を次に活かし、また新たな成長をしてほしいと思います。



さて、中学校生活の 3 年間は人生の分岐点の 1 つになります。それは「進路」を決めることです。中学校を卒業=義務教育が終了…「社会人として踏み出す」ということです。もっと勉強をしたいと思うなら「進学」。もう働きたいなら「就職」です。この 2 つの選択のどちらかをしなければなりません。それを考える期間が中学校生活だと思えます。今、自分の将来のことをハッキリ持っている人は少ないと思います。別に構いません。中学校 3 年間でハッキリ持てないかもしれませんが、それでも構いません。しかし、「進学」か「就職」かの選択はしなければなりません。おぼろげな将来であっても、もっと未来のことを考える時間が欲しいならば、高校へ進学して高校生活の 3 年間で考えてもらって構いません。より専門的な勉強をすることで見えてくるものもあります。

そのような自分の未来を考えることを中学校生活を通してしてほしいと思います。皆さんの周りには多くの「人生の先輩」がいます。多くの人生の先輩と出会い、多くのお話をして、多くの人生を学んでほしいと思います。「人生は小説より奇なり」という言葉があります。実際に起こる出来事は、小説(作り話)よりも予想外で、不思議なことがあるという意味です。「人との出会い」「タイミング」等、様々なことで人生が移り変わっていくことなどを知る良い学びとなります。そういう意味でも「人との出会い」を大切にしてほしいと思います。

先日、授業の中でお話しした「当たり前を当たり前でできる」人になってほしいとお伝えしました。「あいさつをする」「時間を守る」「忘れ物をしない」等、小学校生活ですっと言われ続けてきたことですが、そのことが人とのつながりをもたらす最大のアイテムなのです。中学校生活ではこれらのことを当たり前でできて、たくさんの人とつながり、より楽しく様々な体験ができる 3 年間にしてほしいと思います。

さあ、いよいよ卒業式です。最高の舞台は整いました。あとはキリッと胸を張った、最高の笑顔のみなさんの姿です。これまで育てていただいたお父さん、お母さん、お家の方に、立派に成長した姿を見せてあげてください。



最後になりますが、保護者の皆様、そして地域の皆様、この 1 年間、大変お世話になりありがとうございました。心より感謝申し上げます。今後も本校職員全員が全力で子どもたちの教育に取り組んでまいります。来年度もご理解とご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。

卒業を祝う会!

3/4(水)に卒業を祝う会が行われました。6 年生が自分たちで企画・運営するこの会は、昼食づくりから始まり、体育館での保護者と一緒にゲームをしたりダンスをするもので、最後は感謝の贈り物を直接保護者に手渡す会でした。6 年生の優しい気持ちがあふれていて、とっても気持ちが温くなる時間となりました。



学園タイム! 綱引き大会

3/9(月)朝の学園タイムで綱引き大会をしました。1~3年生、4~6年生で赤、白に分かれて行いました。昔は運動会でする競技でしたが、新型コロナウイルス感染症の対策として中断し、さらに午前中の開催のため行われなくなりました。6 年生は「初めて綱引きをした!!」という感想が聞けました。



《お願い》

18日に、お子様に3学期の「あゆみ」をお渡ししました。小学校生活 6 年間の最後のあゆみです。「あゆみ」は、その学期の学習の状況や学校生活の様子をお知らせし、お子様の成長への足がかりや意欲付けとなるよう作成しているものです。つきましては、兄弟姉妹、お友だちなどと比べるのではなく、お子様の頑張りや長所を認め、本人の意欲向上のためにご活用いただき、中学校への学びにつなげてもらいたいと思います。

